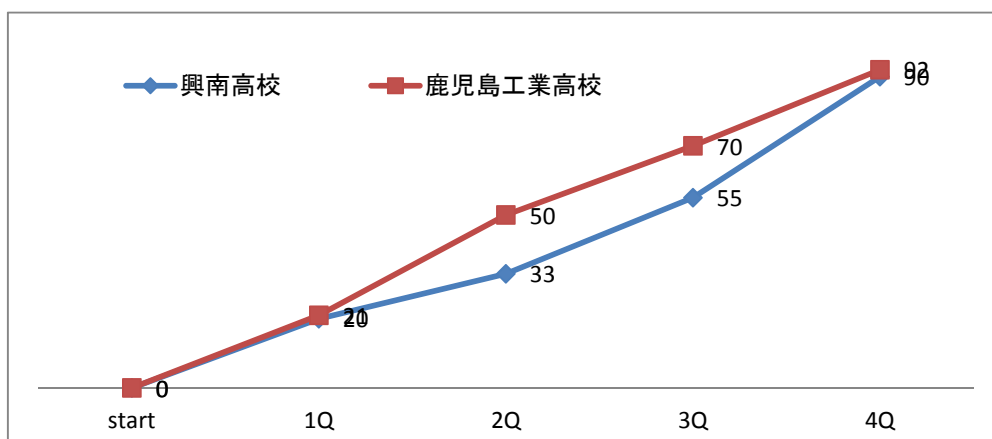


# 平成25年度 全九州高等学校体育大会 第66回 全九州高等学校バスケットボール競技大会 男子の部

男子1回戦	興南高校 90	92	鹿児島工業高校
主審 水間 周作	(沖縄県1位) ●	○	(鹿児島県2位)
副審 松浦 智光			

No. 22a3 日時: 2013年6月22日(土) 12:00 会場: 宮崎県体育館



## 興南高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 税所 寛	14	2	3	2	5
5	* 大城 琢磨	5	0	2	1	5
6	中村 陽延	7	0	3	1	4
7	金城 健一郎	-	-	-	-	-
8	* 城間 銀次郎	14	1	2	7	3
9	* 比嘉 嵩光	27	0	13	1	4
10	パン 文則	-	-	-	-	-
11	* 前本 理央	10	0	5	0	1
12	名嘉村 大樹	2	0	1	0	3
13	大城 喜八郎	2	0	1	0	2
14	伊野波 伸飛	-	-	-	-	-
15	下地 敦之	9	1	3	0	0
コーチ	井上 公男					
合計		90	4	33	12	27

## 鹿児島工業高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	朝倉 栄紀	2	0	1	0	1
5	* 佐多 大輝	17	1	6	2	1
6	* 前蘭 啓太	9	0	3	3	3
7	* 中園 健悟	46	3	12	13	4
8	* 田原 和輝	14	1	5	1	4
9	圖師 雄人	0	0	0	0	0
10	濱田 晃佑	-	-	-	-	-
11	内村 吉之介	-	-	-	-	-
12	西村 汰海	-	-	-	-	-
13	鈴 祐輔	-	-	-	-	-
14	石川 真聖	0	0	0	0	0
15	* 小野 晃弘	4	0	2	0	4
コーチ	宮迫 崇文					
合計		92	5	29	19	17

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

前半、第1ピリオド序盤から互いにマンツーマンD Fで得点を許さない展開。両チームミドルシュートを主体に攻撃、得点が拮抗する。お互い速い展開でリズムをつかみにかかろうとするが両者一歩も引かない展開となり、20-21で第1ピリオドが終わる。第2ピリオド、それまでの拮抗が続くかに見えたが、鹿児島工業がオールコートディフェンスから得点を重ね、また、興南の激しいディフェンスがファールの判定となったことで、鹿児島工業が試合の主導権を握り、33-50の15点リードで前半を折り返した。

後半、興南はそれまで不発であったインサイド陣のシュートが決まり始め、ジリジリと追撃の姿勢を見せ始める。鹿児島工業は、ディフェンスを2-3ゾーンに切り替えこれに応戦、さらにオフェンスリバウンドを巧みに奪い、追撃を許さず、試合は再び一進一退の攻防戦となった。しかしながら第4ピリオド、興南のフィジカルの強さが光り始め、激しいボールの奪い合いから一気に流れをつかみ、残り1分までに2点差と鹿児島工業を苦しめた。しかしその追撃も今一歩届かず、鹿児島工業が90-92のまま逃げ切って勝利した。

記載者

斉田・堀切